

# 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	部門
問題番号		選択科目	科目
答案使用枚数	1 枚目 枚中	専門とする事項	

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

<u>1</u>	<u>.</u>	<u>は</u>	<u>じ</u>	<u>め</u>	<u>に</u>																			
	地	球	温	暖	化	の	進	行	に	伴	う	気	温	の	上	昇	等	に	よ	り	、	人	類	
	や	生	態	系	へ	の	深	刻	な	影	響	が	懸	念	さ	れ	て	い	る	。	最	近	で	は
	気	候	変	動	に	関	す	る	I	P	C	の	第	4	次	評	価	報	告	書	が	公	表	さ
	れ	、	人	為	起	源	の	温	室	効	果	ガ	ス	の	増	加	が	温	暖	化	の	原	因	と
	ほ	ぼ	断	定	さ	れ	た	。																
	一	方	で	国	内	の	環	境	問	題	を	見	る	と	、	閉	鎖	性	水	域	で	汚	染	
	の	改	善	が	進	ま	ず	、	自	動	車	に	起	因	す	る	局	地	的	な	高	濃	度	大
	気	汚	染	等	が	依	然	と	し	て	問	題	と	な	っ	て	い	る	。					
	第	3	次	環	境	基	本	計	画	で	政	府	が	示	し	た	よ	う	に	、	大	量	生	
	産	・	大	量	消	費	・	大	量	廃	棄	型	の	社	会	経	済	構	造	か	ら	早	急	に
	脱	却	し	て	、	循	環	型	で	持	続	的	発	展	が	可	能	な	社	会	の	形	成	が
	急	務	の	課	題	で	あ	る	。															
	<u>2</u>	<u>.</u>	<u>持</u>	<u>続</u>	<u>可</u>	<u>能</u>	<u>な</u>	<u>社</u>	<u>会</u>	<u>実</u>	<u>現</u>	<u>の</u>	<u>た</u>	<u>め</u>	<u>の</u>	<u>課</u>	<u>題</u>							
	我	が	国	が	直	面	し	て	い	る	持	続	的	発	展	が	可	能	な	社	会	実	現	
	へ	の	重	要	な	3	つ	の	課	題	と	そ	の	概	要	を	以	下	に	述	べ	る	。	
	2	－	1	)	水	環	境	保	全	に	関	す	る	課	題									
	土	壌	汚	染	や	地	下	水	汚	染	を	含	め	て	水	循	環	に	関	す	る	課	題	
	を	以	下	に	列	挙	す	る	。															
	・	閉	鎖	性	水	域	で	富	栄	養	化	が	進	行	し	環	境	基	準	未	達	成	地	点
	が	多	い	。	ア	オ	コ	や	赤	潮	の	発	生	件	数	も	増	加	し	て	い	る	。	
	・	硝	酸	性	窒	素	及	び	亜	硝	酸	性	窒	素	に	よ	る	地	下	水	汚	染	が	進
	行	し	て	い	る	。																		
	・	土	壌	汚	染	判	明	事	例	件	数	が	増	加	し	て	い	る	。	有	害	化	学	物
	質	の	地	下	浸	透	事	例	も	多	い	。												







# 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	部門
問題番号		選択科目	科目
答案使用枚数	5 枚目 枚中	専門とする事項	

○受験番号，答案使用枚数，選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

以下は感想です

<AM の環境一般>

10:00～12:30

=====

<試験本番>

- ・まず問題用紙の空きスペースに骨子記入、答案を練る。
- ・ある程度、事前に考えて覚えていた骨子文面の簡単な記載。
- ・次に、間に配置する「つなぎ文章」を書く。
- ・全体のバランスと配分を考える。

以上で 10:40 までかかった。

- ・慣れてないのもあり答案完成は、ぎりぎり 12:30 までかかった。
- ・最後はアセッてしまい、覚えていた締め文句も思い出せず。
- ・今回は、出題の想定外だった途中の「最重要課題の「理由」」でかなり悩んでしまう。

<反省点>

- ・試験終了後は、自分の知識不足で自己嫌悪に陥る。
- ・なお、この筆記再現答案は、気落ちした後に回復して 3 日目くらいに書き起こした答案事例です。
- ・若干、本番答案とは異なる部分があるかもしれません。
- ・細かいところでは、各ページの最下行にタイトル部分がこないようにする等の見栄えも気にしました。
- ・章立ての番号の書き方など、事前にかなり研究しましたが本番ではアセッて間違えたりした。だが結果的には合格だったので、そこまで細かいところは気にしなくても良いのかもしれない。

以上